

2024年度 健康投資推進協議会
第10回 HSD ワーキンググループ

作成 菅原

開催日：令和7年3月14日
開催時間：10時00分～11時00分
開催場所：WEB 会議

I.開会：事務局 2024年度最後のワーキンググループです。

II.出席者の確認：事務局

欠席：古井先生、堀様、菅原

III.座長挨拶：古井 祐司 先生（割愛）

IV.協議事項

1) 2024年度 事業全体の振り返り

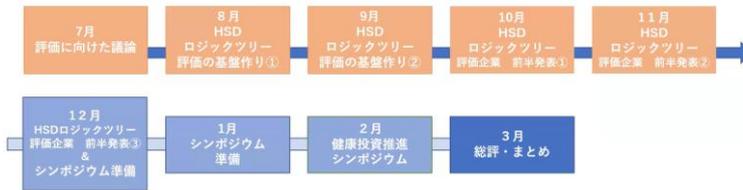


3年目（事務局では準備含め4年目）の今年は、持続可能な社会を目指しHSDモデルを企業だけでなく、地域にも展開したいとの目標のもと、以下のように活動し、皆様のご協力のお陰でシンポジウムの方も無事開催し、今日の総評の日を迎えることができました。

健康経営協議会 令和6年度の事業について



2024年度ワーキンググループ



【地域モデル事業（Well-being フォーラム）】振り返り

7月、九州地区では建設技術者講習会の中で、有限会社トヨダ和田様にご登壇いただきました。それを皮切りに、北陸甲信越、関東、東海にて開催しました。商工会議所自治体などとも絡み、地域特性に合わせた動きができて良かった。

2024年度事業としての動き



全国4か所にてWell-beingフォーラム実施

- 1) 九州地区：八代市
- 2) 東海地区：岐阜県
- 3) 北陸甲信越地区：新発田市
- 4) 関東地区：東京23区

延べ480名の参加者

<開催概要>

健康投資をテーマに社会的健康にもフォーカスされた内容

↓
健康投資推進協議会とその地区の自治体/商工会議所等の団体を巻き込んだ動きで構成

2) 2024年度 中小企業における見える化された健康投資シンポジウム報告

2024年度 健康投資推進協議会甲府企業における見える化された健康投資シンポジウム

中小企業からの地域活性

健康投資による持続可能な地域雇用と人材育成のさらなる可能性～

2025 2/14(金)

日 期：2025年2月14日(金) 14:00～16:00 (受付 13:30)

開催場所：オンライン開催

定 員：オンライン500名

対 象：中小企業経営者、企業、自治体の健康投資に担当者・職工団体・健康経営アドバイザー など

参加申込：要事前申し込み (参加料なし)。下記申し込みフォームまたは右のQRコードからお申し込みください。
<https://forms.gle/gf9mYDk8E6c9gG6>

主 催：東京大学未来ビジョン研究センター × 健康投資推進協議会

お申し込み先

Healthcare for Sustainable Development (HSD) という考え方。

企業として従業員のヘルスケアにこれからどのように取り組むのか、今こそ向き合ってみませんか？

プログラム

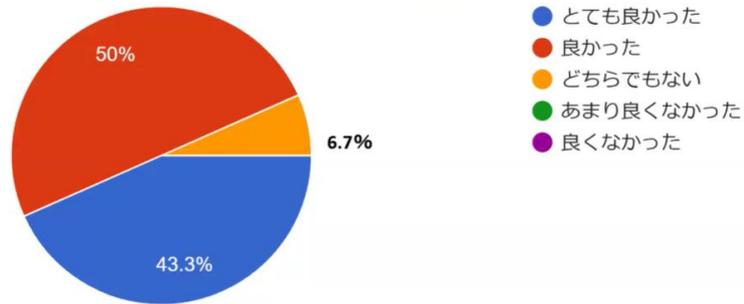
- 13:30 受付開始
- 14:00 開会挨拶
協賛名司 東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授
- 14:10 基 調 演 講
「中小企業に対する健康経営の推進、地域での浸透として期待すること」
基調 演 講 健康経営推進部・サービスグループヘルスケア推進課
- 14:30 第 2 部 多 向 対 話



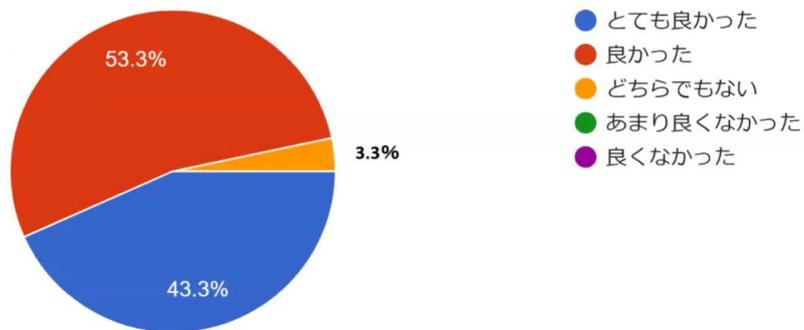
【アンケート結果】

認証した人にしかリンクが飛ばないトラブルがあり、すぐに対処したが回答数が少なくなっております。

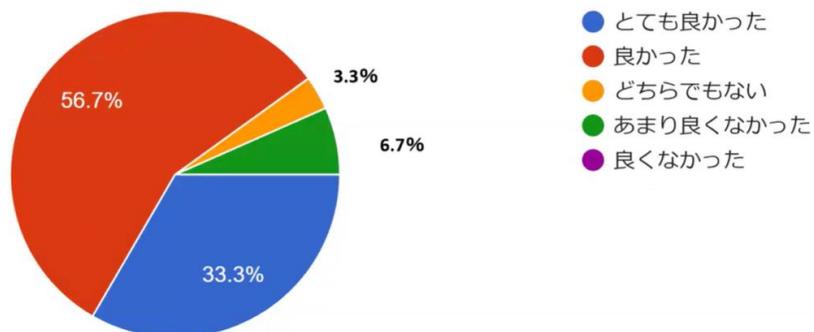
第一部 基調講演「中小企業に対する健康経営の...して期待すること」について、いかがでしたか？
30件の回答



第二部 事例紹介「中小企業における健康投資の計画から評価まで～HSDロジックツリーを用いた事例～」について、いかがでしたか？
30件の回答

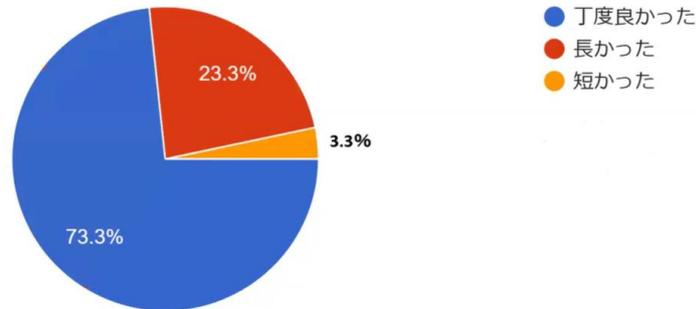


第三部 パネルディスカッション 「健康投資に...続可能な地域活性」について、いかがでしたか？
30件の回答



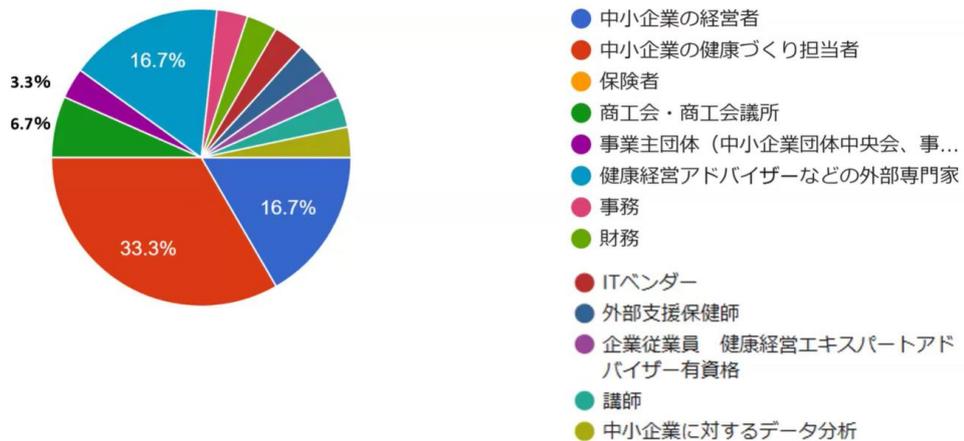
シンポジウムの開催時間はいかがでしたか？

30件の回答



現在の職務について、下記の該当する箇所にチェック下さい。

30件の回答



企業経営者および担当者に対するご質問



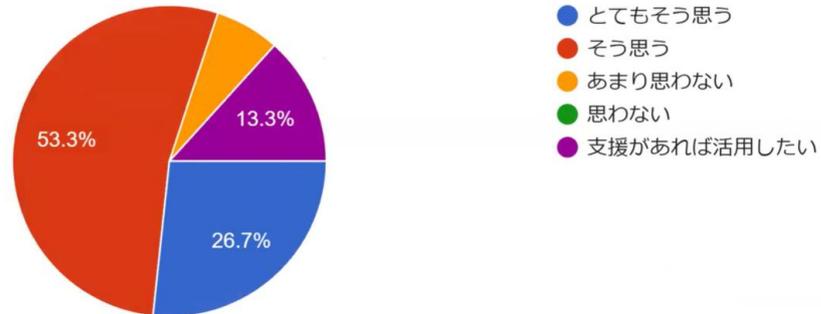
シンポジウムを通じて、今後、健康投資の取り組みの継続または開始のきっかけになりましたか？

15件の回答



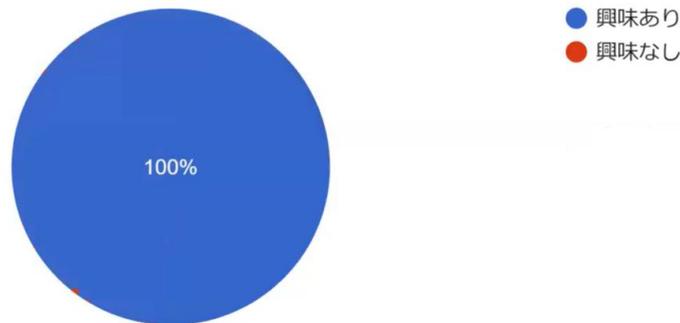
今回のHSDロジックツリーを自社においても活用したいと思いますか？

15件の回答



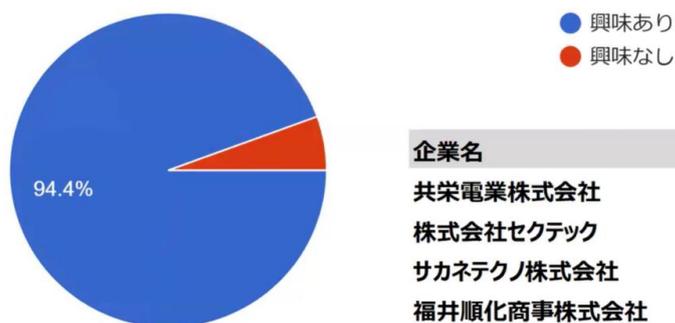
今後、健康投資推進協議会が開催する今後の活動について、興味がありますか？

15件の回答



今後、健康投資推進協議会が行う地域活性に関する事業について興味・関心がございますか？

18件の回答



企業名	所在地（都道府県）
共栄電業株式会社	大阪府
株式会社セクテック	岐阜県
サカネテクノ株式会社	広島県
福井順化商事株式会社	福井県
株式会社フィットリズム	東京都
株式会社あけそら	愛知県
ブリッジ合同会社	茨城県

上記の企業様には今後フォーラムの時などにお声がけをし、優先的な情報を提供させていただきます。ただいでも良いかと思えます。

【ロジックツリーをダウンロードできる仕組みづくり】

中小企業の健康投資を推進
健康投資推進協議会

これからの長寿社会に向けて
企業における健康投資を推進する

HSDロジックツリーについて

- ダウンロード

[HSDロジックツリー運用ガイドライン](#)をご確認の上、ダウンロード下さい。

HSDロジックツリー運用ガイドラインを確認しました

[HSDロジックツリー（原本）](#) →

[HSDロジックツリー（実践マニュアル）](#) →



協議会内グループの創設

• Study Group

メンバー：高野先生、鷲尾様、朴様、豊田

全6回 実施(2024年7月～12月まで)

内容) 中小企業支援に向けた議論、HSDロジックツリー、外部産業医を招いた研修 等

• 広報グループ

メンバー：小山様、子安様、神田様、堀様、豊田

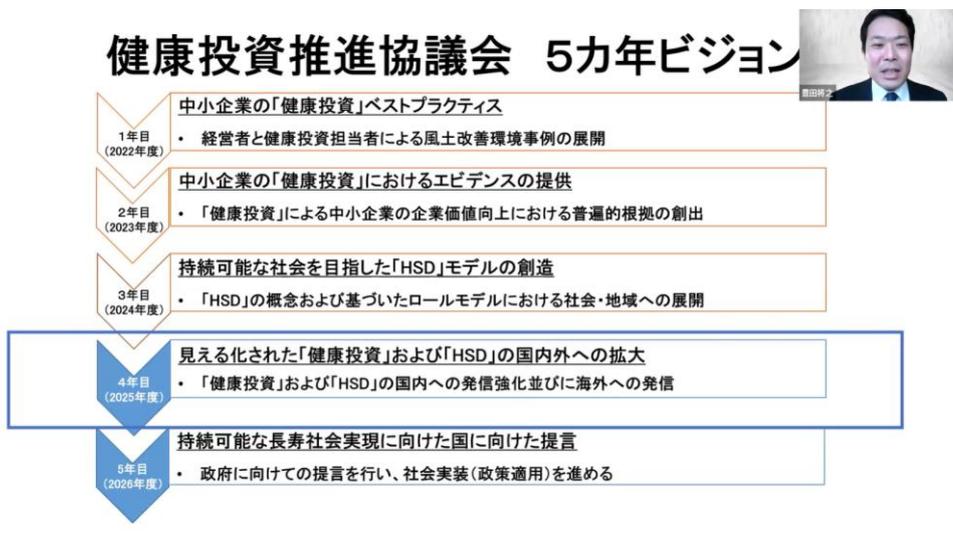
全3回 実施(2024年11月～12025年1月まで)

内容) HP運用、HSDロジックツリー掲載

【来年に向けて】

これまでの様々な情報を精査して、国内のみならず海外にも発信していきたい。

健康投資推進協議会 5カ年ビジョン



1年目 (2022年度)

中小企業の「健康投資」ベストプラクティス

- 経営者と健康投資担当者による風土改善環境事例の展開

2年目 (2023年度)

中小企業の「健康投資」におけるエビデンスの提供

- 「健康投資」による中小企業の企業価値向上における普遍的根拠の創出

3年目 (2024年度)

持続可能な社会を目指した「HSD」モデルの創造

- 「HSD」の概念および基づいたロールモデルにおける社会・地域への展開

4年目 (2025年度)

見える化された「健康投資」および「HSD」の国内外への拡大

- 「健康投資」および「HSD」の国内への発信強化並びに海外への発信

5年目 (2026年度)

持続可能な長寿社会実現に向けた国に向けた提言

- 政府に向けての提言を行い、社会実装(政策適用)を進める



以上のようにこの3年でかなり機能も増えてきました。社会に発出する中小企業を作っていく。これまでの結果を整理しつつ目標に向かって来年もやっていきましょう。

【皆さんからのご意見】

2024年度振り返り、2025年度やりたいこと

<リコージャパン 高木様>

岐阜のフォーラムでもっと紹介したい取組もあった。社内への展開不足もあった。お客様からの問い合わせに対し、HPを見ていただいているが、ご案内をしたい場合の窓口はどうしたらよいでしょうか。5月の東京視察事業で、当社がお役に立てることがあればお声かけいただければと思います。

<三承工業 神田様>

広報の観点から、HPが立ち上がった後にWG内で共有が不足していたのではないかと反省。せっかく皆さんでやってくださっているWGの活動をもっと外部にブログなどで発信できればと思う。

<トヨタ 和田様>

今年は密にやれたこと・やれなかったことがあったので、来年は目標を決めて、無理はせず楽しくやれる方向を模索しながら継続していきたい。

<小山様>

今年、広報として活動させていただいた。1月ごろの途中参加で、最低限しかできなかった。組織運営3年後ぐらいのビジョンを目標に据えて活動していきたい。ブログをやっているので活用できるのではないかな。

<高木工業所 高木様>

今年から参加させていただき、活動内容と何のためにやるかがつながる形で資料作成を整理できた。社員にも共有でき、参加してよかった。今後は社員を活動にどう巻き込むかが課題。合わせて外への発信も考えていきたい。組織として健康投資推進協議会を身近に感じていただくようにインスタなども活用していったらどうか。

<濱本様>

会社では社長から率先して指示をもらえるのでやりやすい。社員と自分の健康についてよく考えるようになった。睡眠が重要なので、9時に寝るよう心掛け、パフォーマンスも上がっていると感じる。高木社長にこのWGに参加してもらったおかげだと思う。

<津川様>

あまり顔出しできず申し訳ございません。会社の中で社員の健康管理を担当しているが、働き盛りの社員ががんで亡くなった。健診結果のフォローが不足していた可能性もあり、この取り組みの重要性を実感している。次年度も参加させていただきロジックツリーも作りながら社員に浸透させていきたい。2025年度、堺でJCの活動の中でも中小企業に声掛けして健康経営を広げていきたい。

<リコージャパン 佐藤様>

自社で社員に健康の重要性を教えるのは難しい。中小企業は規模が小さい分、ガバナンスが効くので、経営者に働きかけ、認知が広がる活動ができればよいと思う。ロジックツリーがダウンロードできるようになったがその先は一人では難しいので、書き方の動画、商工会議所の繋がりができたので勉強会を開いたりできればよいと思う。弊社は中小企業との接点があるので広く浸透していきたい。

<岡部社長>

組織ができていく中で Well-being フォーラム 4回は大変で、皆さんに負担をかけてしまった。来年度はメンバーの中の地域から優先して地域に合った広げ方（フォーラムに限らず）をしていきたい。今年は地域ごとの特色が出て、商工会議所とのつながりも持てた。来年度はパートナーシップをどう結んでいくかが課題、地域ごとに違ってくると思う。大枠デザインをきちんと持って進めていく。健康経営優良法人認定アワードでの村松先生のご発表を聞き、銘柄の企業は非常にうまくやっている。中小でも地道に我々らしく活動していきたい。参加メンバーがもっとメリットを享受できる仕組みが必要。勉強会なども進めていければと思う。4年目は国内外にとあるが計画通りにっていない部分は改め、真摯に焦ることなく進めていきたい。

<末吉様>

銀行ネットワークの中で、フォーラムへの参加を継続してやってきたい。地域ごとの取り組みにおいて、その地区の地銀に声掛けし、つなげる業務ができればと思う。協議会の目標にある「政策提言」はどんなことをするのか、必要なコンテンツが何なのかを4月ぐらいに共有いただき、バックキャスト計画を立て実現させていきたい。

<豊田代表>

5か年目の目標にある「政策提言」は着手しにくい課題で早めに準備が必要。また岡部社長のおっしゃる「組織力の強化」実現のための体制づくりが必要で、末吉さんのお力が必要。

<高野先生>

スタディーグループに所属する観点からお話ししますと、認証を取るということが先にありきで、なかなか実際に健康経営が浸透しない状況が良く見受けられる。それに対しこれからもロジックツリーの好事例の発表や、提出して下さった企業様へのフィードバックなど、企業とスタディーグループに終わらず WG との橋渡しができればと思う。健康経営や人的経営などセミナーや研修のお仕事があるので、そこでロジックツリーの紹介ができるか相談しながら、広めていけたらと考えている。

<村松先生>

今年は地域に向けての活動ということで最初に岐阜でモデルケースとして Well-being フォーラム+サロンを開催し、その他のフォーラムを経て 2 月にシンポジウムを無事開催できたが、それがゴールではなく、一つ一つの地区が今どういう状況になったか丁寧な振り返りも必要。参加してもつながりを持てなかった企業はなぜなのか。うまくいったこと・いかなかったことを直視し総括すべき。新発田での企業と商工会議所との連携は一つの成功。3 年間走ってきて、4 年目 5 年目を迎えるにあたってデザインの見直しをした方が良い。強み弱みも見えてきた。強味としては、コミュニケーション取りながら 1 社 1 社を丁寧に見られる力があること、健康投資の先進企業がいること。シンポジウムで関心ありと回答下さった企業様に来年 1 年間丁寧に接し、うまくいった会社さんに次回ご登壇いただき、育成してその地区のリーダーを任せるなど、ロジックツリーをキーにした地域展開をしても良いのではないか。

<鷲尾様>

皆様お世話になりありがとうございます。ブライト 500 に認定されましたので報告させていただきます。
(おめでとうございます!)

<豊田代表>

私のほうでも、計画と振り返りが甘いことを痛感していた。フォーラムで話し合いの場を作っても継続して動くことが弱い。無理せず持続させられるにはどうするか、例えば分科会を作ることも含め考えていきたい。

組織力強化、情報発信、地域特性に合わせたパートナーシップで盛り上げ、

これらの課題を見つめ仕組みづくりをしたうえで、政策提言や海外にも展開していきたい。
この議事録の反省点を残して、四半期ぐらいごとに評価するようにしたいです。ご助言をよろしく願います

3) 2025年度 スケジュール

■4月5月のコア会議で方向性を決め、6月からWGを開始する予定です。

協議会に今年も参画いただけるかのご案内を出します。シンポジウムで興味あると回答くださった企業様からの選定も行います。皆様にはぜひ継続して参加をお願い申し上げます。

■東京視察事業(岡部社長より):5月30日(金)の立川ロータリークラブの勉強会がありそのタイミングで、古井先生に立川にきていただき、弊社(株)ヤマヲにもご訪問いただくことになっています。皆さんもよろしければこの機会に会社訪問にご参加いただきたいと思います。懇親会も予定しています。また事務局から詳しい情報はお送りいたします。

V.報告依頼事項

<ワーキンググループ>

第1回コア会議 2025年4月4日(金) 10時00分~11時00分

東京視察事業 2025年5月30日(金)

懇親会 2025年5月30日(金)

2025年度第1回WG 6月予定

以上